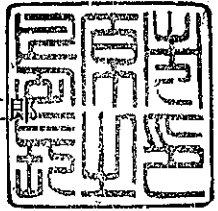




19 島建第68号
平成19年4月24日

国土交通省道路局長 様

島原市長 吉岡 庭二郎



道路整備の中期的な計画の作成にあたっての意見

国土交通省におかれましては、本市の道路事業に対しましてご理解とご協力、ご支援を賜り厚く感謝申し上げます。

さて、道路は、住民生活において最も基礎的で重要な社会基盤施設であります。その道路の整備を進める上で必要不可欠な「道路特定財源」について、一般財源化を含んだ見直しは政府において検討されているところでありますが、「道路特定財源」の基本であります受益者負担の原則に反するものであり、道路交通への依存度の高い地域にとって、道路の整備は決して進んでいるとはいえません。島原市におきましても、半島という地理的不利な条件下にあり、車への依存度が高く、地域経済の活性化を図る上で道路の整備は最重要課題であります。このようなことから、「道路特定財源」の見直しは、到底納得のいくものではなく、本来の目的である道路整備に全額充当されることをまずもって強く要望するものであります。

このような中、計画されております、今後真に必要な道路整備を計画的に進めるための、今後の具体的な道路整備の中期的な計画作成にあたり、下記のとおり意見を申し上げます。

記

1. 重点化を進める上で特に優先度の高い政策

島原市における主要な幹線道路は国道251号しかなく、車への依存度の高い本市におきまして、地域高規格道路「島原道路」は住民が最も待ち望んでいる道路であります。「島原道路」が完成しますと、県央地域をはじめ他の地域との時間短縮により、広域的な人的・物的交流が図られ、本市はもとより、島原半島全体の観光振興と地域経済の活性化に繋がるとともに、高度な医療サービスを持つ医療機関との関係が図られます。「島原道路」の整備促進は、雲仙・普賢岳噴火災害からの復興の総仕上げであるとともに、島原市の将来的な発展に向け、最重要な政策であります。

2. 効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

道路整備を効率的に進めるためには、地権者や地元住民等の理解と協力を受け、事業のスピードアップを図ることが重要不可欠であります。

本市といたしましては、地域高規格道路「島原道路」の円滑な事業推進と早期完成に向け、地元における諸問題に対しましては、全面的に協力してまいりたい所存であります。

3. 道路政策や道路の整備・管理全般に関すること

今までの道路の整備計画を見る限り、都会ばかりに目を向けた政策としか思えない。中期計画の作成にあたっては、地方に目を向けた、地方の声が起きた、地方が真に要望する必要な道路の整備が反映された計画の作成を要望します。

また、建設された道路の維持改良と併せて道路構造物の延命化を図るため、財源の確保並びに補助金等の制度の整備をお願いいたします。